



主な効率化・重点化策(外来・薬剤)

外来受診回数の適正化

↑  
パッケージ

- ・医療機関の連携の強化
- ・カルテの電子化等による患者情報の共有化
- ・予防、健康増進活動の実施
- ・適正な投薬期間の設定
- ・免責制の導入
- ・高齢者の一部負担割合の引上げ
- ・患者の自己選択に資するスイッチOTCの拡大
- ・電話相談システムの拡充
- ・保険者による情報の収集と提供

等

薬剤費の適正化

↑  
パッケージ

- ・薬剤選択の多様化(一般名処方導入)
- ・地域の薬局機能の見直し
- ・適正な投薬期間の設定
- ・重複投薬の防止
- ・地域連携のためのIT化の推進
- ・高齢者の一部負担割合の引上げ
- ・患者の自己選択に資するスイッチOTCの拡大
- ・保険者による情報の収集と提供

等

各施策を実施する責任主体の明確化

国

地方公共団体

保険者

医療機関

取り組み状況の公表

国民

